

日语 中级教程

赵苍率等 编译 • 上海译文出版社



日语中级教程

赵苍率 张文祥 编译
胡秀敏 刘敏

上海译文出版社

日语中级教程

赵苍率 张文祥 编译
胡秀敏 刘 敏

上海译文出版社出版、发行

上海延安中路955弄14号

全国新华书店经销

上海译文印刷厂印刷

开本 850×1168 1/32 印张 13 字数 310,000

1992年5月第1版 1992年5月第1次印刷

印数: 0,001—4,500册

ISBN7-5327-0894-2/H·216

定价: 6.60 元

(沪)新登字 111 号

编 译 说 明

本教材系我校所编“日语初级教程”的续篇。原书仍由日本早稻田大学语言教育研究所编著，供学完“初级教程”者继续学习时使用，以便经过初、中级两册的学习进入日本各大学的院系或研究生院，参加正常的课堂学习。全书共30课，作者试图通过各课文，使读者既进一步学习到语言，又了解到日本若干方面的情况，这对入境问禁和了解日本都不无裨益。

我们在编译中，除保留原书各课文外，另增加了词汇、注释、参考译文及词汇索引部分，同时，为便于自学，又将某些可作为教师参考书范围的内容也适当列入注释中，如对一些较难领会的不完全句及形式体言的正确理解及表达；对某些形同词异或中文释义相同或接近而实际用法不同的助词的辨异等均作了一定的说明。

在编译过程中早稻田大学语言教育研究所提供了修订后的新版及有关资料，教研室也给予了大力支持，在此一并表示由衷的感谢。

本书1至15课的注释、译文，18、21及25至30课的注释，16至18及21、25课的译文以及全书的最后加工由赵苍率同志承担；16、17、20及22至24课的注释由张文祥同志承担；19、20及22至24课的译文由胡秀敏同志承担；26至30课的译文由刘敏同志承担。限于水平，不当之处尚希指正。

编 者

一九九一年二月

目 录

第一课	校内案内	1
第二课	学生生活	10
第三课	下宿さがし	14
第四课	電話連絡	19
第五课	スピーチ・コンテスト	25
第六课	上野公園	34
第七课	最近のデパート	47
第八课	東京の交通	57
第九课	東京の食べ物	65
第十课	古本屋	74
第十一课	新しいかどで	83
第十二课	日本家屋の特色	94
第十三课	つゆどきの暮らし	105
第十四课	日本の新聞社	112
第十五课	さかなの流通機構	122
第十六课	インタビュー	130
第十七课	割りばしづくり	137
第十八课	奈良見学	147
第十九课	贈り物の社会学	160
第二十课	カルチャー・ショック	167
第二十一课	方言再発見	174

第二十二课	外来語の形式	183
第二十三课	七五調のリズム	193
第二十四课	折に触れて	200
第二十五课	ことばの潤滑油	208
第二十六课	外国語学習法	215
第二十七课	便利屋あれこれ	223
第二十八课	女性の進出	232
第二十九课	小説の世界	240
第三十课	協調性と競争心	248
	参考译文	255
	总词汇表	322

第一課 校内案内

[単語]

1. 校内[こうない]① (名) 校内
2. 案内[あんない]③ (名、他サ) 向导, 指南, 陪同参观
3. 正門[せいもん]① (名) 正门, 前门
4. 右手[みぎて]① (名) 右侧, 右边, 右手
5. 案内板[あんないばん]③ (名) <指路>示意图
6. そうそう① (感) 对了, 对了
7. 構内[こうない]① (名) 校园内
8. 現在地[げんざいち]③ (名) 现在停留的地方, 现地点
9. 丸じるし[まるじるし]③ (名) 圆标记
10. そうすると (组) 那样的话
11. 創立[そうりつ]① (名、他サ) 创立, 创建
12. 以来[いらい]① (名) 以来
13. 蔵書[そうしょ]① (名) 藏书
14. 和漢洋[わかんよう]② (名) 日<本>、中<国>、西<欧>
15. あわせて② (副) 共计, 合计, 并, 同时
16. たいした① (连体) 了不起<的>, 很,

非常

- | | | |
|----------------------------|---------|------------|
| 17. 図[ず]⑩ | (名) | 图, 地图, 图表 |
| 18. 当たる[あたる]⑩ | (自五) | 相当于, 位于, 在 |
| 19. モダン [modern]⑩ | (形幼) | 现代的, 流行的 |
| 20. 研究棟[けんきゅうとう]③ | (名) | 科研楼 |
| 21. 演習[えんしゅう]⑩ | (名, 他サ) | 课堂讨论, 演习 |
| 22. 本部[ほんぶ]① | (名) | 本部 |
| 23. 教務[きょうむ]① | (名) | 教务 |
| 24. 庶務[しょむ]① | (名) | 总务 |
| 25. 人事[じんじ]① | (名) | 人事 |
| 26. 経理[けいり]① | (名, 他サ) | 财会 |
| 27. 各[かく] | (接头) | 各… |
| 28. 数字[すうじ]⑩ | (名) | 数字 |
| 29. 何号館[なんごうかん] | (组) | 几号楼 |
| 30. 何階[なんかい] | (组) | 几层(楼) |
| 31. 何番[なんばん] | (组) | 几号 |
| 32. 略する[りゃくする]③ | (他サ) | 省略, 简略 |
| 33. 正式[せいしき]⑩ | (名) | 正式, 正规 |
| 34. 名称[めいしょう]⑩ | (名) | 名称 |
| 35. 生活協同組合[せいかつきょうどうくみあい]⑩ | (名) | 生活消费合作社 |
| 36. 書籍[しょせき]① | (名) | 书籍, 图书 |
| 37. 書棚[しょだな]⑩ | (名) | 书架 |
| 38. 電気器具[でんききぐ]④ | (名) | 电气用品, 家电 |
| 39. 用品[ようひん]⑩ | (名) | 用品 |
| 40. 衣類[いるい]① | (名) | 衣服, 衣类 |
| 41. 市価[しか]② | (名) | 市价 |

- | | | |
|-------------------|--------|-------------------|
| 42. 経営[けいえい]⑩ | (名、他サ) | 经营 |
| 43. いや① | (感) | 不, 否 |
| 44. まんなか① | (名) | 正中间, 中央 |
| 45. 広場[ひろば]① | (名) | 广场 |
| 46. いこい② | (名) | 休息 |
| 47. 場[ば]① | (名) | 场所, 地点 |
| 48. 体育館[たいいくかん]④ | (名) | 体育馆 |
| 49. 運動場[うんどうじょう]⑩ | (名) | 操场, 体育场 |
| 50. キャンパス① | (名) | 〈大学〉校园 |
| 51. 離れる[はなれる]③ | (自下一) | 离开 |
| 52. 案内図[あんないず]③ | (名) | 导游图, 指南图 |
| 53. ～にくい | (接尾) | 难以… |
| 54. 施設[しせつ]① | (名、他サ) | 设施, 设备 |
| 55. 回る[まわる]⑩ | (自五) | 巡游, 巡视, 转转,
旋转 |
| 56. 行きつけ[いきつけ]⑩ | (名) | 常来, 常往 |
| 57. そば屋[そばや]② | (名) | 〈荞麦〉面条馆 |
| 58. お昼[おひる]③ | (名) | 午饭, 中饭 |

[本 文]

わたしは、日本人の佐々木^{ささき}さんに大学の中を案内してもらいました。

正門を入ると、右手に大きな案内板があります。

「ここに地図がありますね。」

「あ、そうそう、まずこの構内案内板で説明しましょうか。
ここが正門で、これが講堂で、こっちが図書館です。」

「いまいるところはどこですか。」

「現在地は、この丸じるしのところです。」

「そうすると、あの大きな建物が講堂ですね。」

「そうです。そうして、こっちが図書館です。」

「ずいぶん古い建物ですね。」

「この図書館は創立以来のもので、蔵書は和漢洋あわせて120万冊といわれています。」

「120万といえば、たいしたものですね。商学部の建物は、どれですか。」

「商学部は、この図ではこのところに当たりますから、ここからは見えません。」

「あのモダンな建物は、なんですか。」

「ああ、あれですか。あれは研究棟といって、研究室が集まっているところです。大学院の演習などもやりますよ。」

「“本部”というのがありますね。どういうしごとをしているところですか。」

「大学本部というのは、教務、庶務、人事、経理などのしごとをしているところなんです。」

「商学部にも事務所がありますね。」

「ええ、本部のほかに、各学部や研究所にもそれぞれの事務所がありますよ。」

「建物のところに書いてある数字は、なんの番号ですか。」

「ああ、あの数字ですか、あれは建物の番号です。教室も研究室も何号館の何階の何番ということが、数字でわかるようになっているんです。7—508といえば、7号館の5階の8番です。」

「研究所も、いろいろあるんですね。」

「あそこがこがくきょううい語学教育研究所です。略しく“語研”といいます。」

「そうすると、社会科学研究所は“社研”ですか。」

「そうです。」

「“生協”^{せいきょう}というのは、なにを略したんですか。」

「正式の名称は、生活協同組合です。」

「ノートや本を売っているんですね。」

「ええ、学用品や書籍はもちろん、机、書棚、電気器具、スポーツ用品、衣類などの売り場があります。学生生活に必要なものは、何でも市価より安く売っているんですよ。食堂も経営しています。」

「学生は、みんなそこで食べるわけですね。」

「いや、そうとはかぎりません。こっちの学生ホールにも食堂があります。そのほか、大学のまわりにある食堂や喫茶店も利用できますよ。」

「その点は便利ですね。」

「ええ、そうそう、まんなかに広場があるでしょう。あのへんが学生のいこいの場です。」

「その上のほうに体育館もありますね。運動場はないんですか。」

「このキャンパスにはありません。運動場は離れたところにあります。じゃ、そろそろ、行きましょうか。」

「どこへですか。」

「案内図ばかり見てもわかりにくいでしょうから、少し歩いてみましょう。」

わたしは、佐佐木さんの案内で、構内のいろいろの施設を見て回りました。それから、佐佐木さんの行きつけのそば屋で、お昼をごちそうになりました。

[注 釈]

・案内してもらいました。(请人〈为我〉作向导或介绍。)

「…てもらう」句型。动词连用形+连接助词「て」+添意动词「もらう」,表示请求,意为“请为我…”。这类来源于授受动词的添意动词,其原有的授受关系仍继续保留了下来,在本句中,它添加了「わたし」是该动作的接受者这层意思。添意动词日语称为「補助動詞」,它指某些动词在与其他动词连接(一般通过连接助词「て」)后,已失去其原有含意和作为独立词的作用,只为其前行的实意动词添加某些含意,如:状态(进行、持续、结束、趋向)、意愿(尝试、决心、请求、支援)、敬意、强调等,起助动词的作用。此外,本课标题「校内案内」至为简炼,但它究竟是“陪同旁人”,抑或“由旁人陪同”,则需由课文内容来确定。这里是指后者,因此,用了“参观校园”。

1. この図書館は創立以来のもので、蔵書は和漢洋あわせて120万冊といわれています。(据说这座图书馆是建校以来就有的〈建筑〉,日、汉、西文总藏书量达120万册。)

「…のもので」中的「もの」代替的是前行词「建物」,无需译出。「…といわれている」句型。句子+格助词「と」(归纳前面,作后继动词「いわれる」的具体内容),表示听说的情况,意为“听说”、“据说”。

3. 120万といえば、たいしたものですね。(若说120万的话,那可是个了不起的数字啊。)

「…といえば…」句型。名词或句子+格助词「と」(归纳前面的内容)+动词假定形+连接助词「ば」,表示以「と」所归纳的内容作为条件,通过它引出后继句的结果,意为“若说…话”。例:

四月といえば、ちょうどお花見の季節だね。/若说四月份，那正是观赏樱花季节呀！

さらい週といえば、それはもう来年のことでしょう。/若说下下星期，那就是明年〈的事〉喽！

4. この図ではこのところに当たりますから（按示意图就相当于这个地方）

「当たる」要求格助词「に」作其补语，可作评估的基准来理解，意为“相当于…”。

5. 本部というのがありますね。（有个〈叫〉本部的吧）

「…という」体言或句子+格助词「と」（归纳前面内容）+形式用言「いう」，表示称谓，意为“〈叫〉…的”、“这种”、“所谓”、“据说”。形式体言「の」承接前句所提出的话题，双方都知道，因而在此代替了「建物」或「ところ」这类词。例：

有名な古蹟として中国には万里の長城というのがありますよ。/作为闻名的古迹，中国可有座〈叫〉万里长城〈的〉呀！

東海道線というのは東京・神戸間の鉄道のことだね。/〈所谓〉东海道线就是指东京、神户间的铁路线了。

6. 建物のところに書いてある数字（在建筑物上写着的数字或写在建筑物上的数字）

「…てある」句型。他动词连用形+连接助词「て」+添意动词「ある」，表示以前产生的动作，其结果仍然存在或持续的状态，意为“…着”。

7. 数字でわかるようになっています。（〈使人〉凭数字就可知道。）

「…ようになる」句型。用言或某些助动词的连体形+比喻助动词「ようだ」的连用形「ように」+动词「なる」，表示比喻，例示，意为“成为…那样”、“变得同…一般”。本句与「なる」连接

后,表示趋向,意为“变得象…”。翻译时应灵活处理。例:

このころは地下鉄もやっと一人で乗れるようになった。/
最近也总算可以单独去乘地铁了。

あと半年もすれば,日本語で書けるようになるだろう。/
我想再有半年的时间,就可以用日文写了吧。

8. みんなそこで食べるわけですね。(那样的话,自然就都在那里就餐的啰。)

「…わけだ」句型。用言或某些助动词的连体形+形式体言「わけ」+断定助动词「だ」,表示在某前提下,必然、理所当然会出现的结果、结论,也可用于说明事物(多用于已成事实之后)的道理、原因,意为“<这样一来就>必然或理所当然会…”。「わけ」有时也主要用于加强语气,这时无需译出,适当表达其含意即可。例:

そんなわけで,簡単な問題も複雑になったわけだ。/就这样,简单的问题<结果>也变得复杂起来了。

すまないが,きょう君に貸してあげるわけにはいかないね。/很抱歉,今天就不便借给你了。

9. そうとはかぎりません。(也不一定就是那样。)

「…とはかぎらない」句型。体言、副词、句子或用言终止形+格助词「と」(归纳前面作后继动词的内容)+提示助词「は」(单独提示和强调)+动词「かぎる」的否定形「かぎらない」,表示估计不仅限于所提范围或限度,意为“未必”、“不见得就…”。该句型往往还与副词「かならずしも」相呼应,含有一定的强调作用。(参阅第10课“本文”)例:

始めが良かったからといって,終りも良いとはかぎらない。/有了良好的开端,也不一定会有良好的结尾。

かならずしも彼が来るとはかぎらないよ。/未必一定是他

来哟。

10. ごちそうになる。(请我吃饭。)

词组。意为受到旁人的邀请去吃饭。

第二課 学生生活

[単語]

1. その後[そのご]① (副) 嗣后, 后来
2. ごぶさた① (名、自サ) 久未通信, 久未拜访
3. 通学[つうがく]① (名、自サ) 上学, 走读
4. それぞれ② (名、副) 各个, 各自
5. 目標[もくひょう]① (名) 目标
6. 目指す[めざす]② (他五) 以…为目标, 朝着…
7. 夜間[やかん]① (名) 夜间
8. 活動[かつどう]① (名、自サ) 活动, 工作
9. おしゃべり② (名、自サ) 聊天, 闲谈
10. 過ごす[すごす]② (他五) 度过, 生活
11. 古美術同好会[こびじゅつどうこうかい]⑦
(名) 古代美术同仁会
12. セミナー① (名) <大学的>讨论会
13. 部室[ぶしつ]① (名) 活动室
14. 話し合う[はなしあう]① (他サ) 交谈, 商量
15. その日その日[そのひそのひ]
(组) 当天<的>, 每天
16. 整理[せいり]① (名、他サ) 整理, 整顿, 清理

17. 休暇[きゅうか]⑩

(名) 休暇

18. いずれ⑩

(副) 改日, 过几天, 早晚, 反正

[本 文]

その後ごぶさたいたしました。みなさまお変わりありませんか。わたしも毎日元気で通学しておりますから、ご安心ください。

早いもので、大学に入学してからもう1か月になります。入ったときは、学生があまり多いのでおどろきました。聞けば、全部で4万人もいるそうです。これらの学生が各学部、各大学院に分かれ、それぞれの目標を目ざして勉強しています。中には、昼間働きながら夜間の授業を受けている学生もおおぜいいます。ですから、ここでは朝8時20分から夜10時5分まで、たいていどこかの教室で授業が行われているわけです。わたしのばあいは、午前10時から午後3時40分までに授業のある日が多いです。

あいた時間を学生は、サークル活動への参加、図書館での自習や読書、友だちとのおしゃべりなどで過ごします。わたしは古美術同好会に入っております。この同好会も学生サークルの一つで、毎月1回先生を招き、セミナーを開きます。あいた時間に部室に行くと、いつも何人かの学生がいて、日本の古美術について話し合っています。それを聞いていると、いい勉強になります。ここでも日本人の友だちが二、三人できました。

夜は下宿で過ごします。その日その日のノートの整理もたいへんです。日本語の授業の予習や宿題にも、時間がかかりま